

# 灘中学突破カリキュラム

各学年の学習ポイント

入試データとポイント

学習計画

対策の特徴

## ◎ 年間スケジュール

	2月～7月	8月～1月	2月～4月	5月～8月	9月～11月	12月～1月
学校行事	期末テスト 三者面談		6年			
トライ対策スケジュール	5年 基礎力養成期		応用力養成期		発展力養成期	実践力養成期
ポイント	算：四谷大塚予習シリーズ5年生(上)、演習問題集5年生(上)、計算一行問題集5年(上) 国：国語：四谷大塚予習シリーズ5年生(上)、演習問題集5年生(上)、漢字の学習5年生(上) 理科：四谷大塚予習シリーズ5年生(上)、演習問題集5年生(上)	算：四谷大塚予習シリーズ5年生(下)、演習問題集5年生(下)、計算一行問題集5年(下) 国：国語：四谷大塚予習シリーズ5年生(下)、演習問題集5年生(下)、漢字の学習5年生(下) 理科：四谷大塚予習シリーズ5年生(下)、演習問題集5年生(下)	算：四谷大塚予習シリーズ6年生(上)、演習問題集6年生(上)、計算一行問題集6年(上)(下) 国：国語：四谷大塚予習シリーズ6年生(上)、演習問題集6年生(上)、漢字の学習6年生(上) 理科：四谷大塚予習シリーズ6年生(上)、演習問題集6年生(上)	算：四谷大塚予習シリーズ6年生(下)、演習問題集6年生(下)、難関8校の算数10年 国：国語：四谷大塚予習シリーズ6年生(下)、演習問題集6年生(下)、漢字の学習6年生(下) 理科：四谷大塚予習シリーズ6年生(下)、演習問題集6年生(下)	算：4科のまとめ 灘中の算数20年・難関8校の算数10年 国：4科のまとめ 近畿の中学入試問題・高偏差値中学の過去問理：4科のまとめ 灘中の理科20年・中学用理科のまとめ	算：実力完成問題集 灘中の算数20年、国：実力完成問題集 過去問題集、理：実力完成問題集 灘中の理科20年
			トライ式灘中学合格！ ・灘中学受験に向けて対策する。 ・細かいフォローと良い環境づくり。心のケアも行ないながらの指導！ ・実績ある先生からの指導が受けられる！			

## ◎ こういう生徒にお勧め！

- ・低学年「ノート使い方等、勉強の仕方を身につかせたい」
- ・中学年「塾でわからないところが増えてきた」「中学受験の準備がまだできていない」
- ・高学年「塾の内容についていけない」「偏差値が足りない」「なんとか受験に間に合わせたい」

## ◎ 対象エリア

対象学年：小学3年～6年生  
対応地域：兵庫県を中心とした近畿圏内  
指導期間：お申し込み時から受験日の月末

## ◎ 対策の特徴

- 特徴1  
細かい計画・戦略を練ったプロによる指導が受けられる
- 特徴2  
超難問への解き方対策。テクニックや考え方をしっかり身に付けることができる。
- 特徴3  
塾の解き方にあわせた指導～より簡単な解き方まで生徒に合わせた指導が受けられる。
- 対応教師  
プロによる指導が好ましい。セレクトBからプロアドバンス

## ◎Data Mining

4年時対策	算数：四谷大塚予習シリーズ4年生(上)(下)、演習問題集4年生(上)(下) 国語：四谷大塚予習シリーズ4年生(上)(下)、演習問題集4年生(上)(下) 漢字の学習4年生(上)(下) 理科：四谷大塚予習シリーズ4年生(上)(下)、演習問題集4年生(上)(下)
入試データ&ポイント	平成21年度は募集人数180人に対し受験者数568人、合格者数210人。合格最低点285/500。全体的に非常に難易度が高く、思考力を問われる問題が出題される。算数は短い時間でじっくりと考え、整理し、解答する力が求められる。算数で点数が取れないと最低合格点に満たなくなる。国語は、字数制限を設けて解答する問題が難解である。普段から記述慣れをする必要がある。理科は時間内に思考力を問う問題を多く解かなければならない。過去問を使いこなす必要がある。
算数	試験時間60分、目標点数135/200点。複数の条件を整理し、高度な計算力が無いと解けない問題ばかりである。いち早く中学受験に必要な応用問題を理解し、過去問題対策や難関校の発展問題に取り組む必要がある。特に二日目はきわめて高度な思考力が問われる。二日目対策は必須。出題分野：計算問題(未知数、分数応用)、応用文章題(平面図形、立体図形、図形の移動、旅人算、立体切断、規則性、場合の数、濃度計算)《計算問題1、応用文章題18》
国語	試験時間40・70分、目標点数135/200点。漢字問題も的確な知識が無いと解けない。一日目は語彙力を問われる問題が多い。二日目難易度の高い記述問題が多い。問題を的確に読み、まとめる練習が必要である。詩や俳句の知識と理解が必要。出題分野：物語文2、論説文2、詩・俳句1、漢字14、語彙問題10
理科	試験時間60分、目標点数65/100点。物理は物理的思考と計算力が問われる。化学は物質の比較や特徴をしっかり理解し整理する必要がある。実験や生物の観察問題は一般的な知識だけでは解けないようになっている。結果を読み取り、何がわかるのかということがポイントとなる。地学も観測データの処理の仕方等も対策が必要である。入試前には中学生用の理科のまとめで、理解度をチェックする必要がある。出題分野：物理分野8、化学分野15、生物分野10、地学分野6